

CORP マンガ編集・ライツ担当育成セミナー	2
学校図書館整備推進会議 シンポジウム開催	2
BookEventNavi 日本ペンクラブコラボ企画	3
第112回全国図書館大会 石川大会開催	3

造本装幀コンクール 公式全点展示+誠品生活フェア

(一社)日本書籍出版協会・(一社)日本印刷産業連合会が主催する第59回造本装幀コンクールでは、次の2企画を9月より開催する。

◆◆公式展示◆◆

東京・神保町のクラブライブラリーにて9月25日(金)から10月22日(木)まで、公開展示を開催する。

公開展示では、受賞作品を含むコンクールの全出品作品が展示され、作品を実際に手に取って、ゆっくりと鑑賞することができる。

また、受賞作品の紹介や審査員の講評が掲載された公式冊子(A5判変型、64頁)も販売される(冊子は公式サイトから購入も可能)。

<展示概要>

第59回 造本装幀コンクール 2026 公式展示

「本」が持つ表現の可能性は、いまだ限界を知らない。

期間：9月25日(金)～10月22日(木)

10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

場所：クラブライブラリー

(東京都千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル 3F)

内容：受賞作品を含む全出品作品 295点を展示



昨年の展示の様子

◆◆誠品生活日本橋フェア◆◆

日本橋の誠品書店・誠品選書(「誠品生活」内)にて、今回の造本装幀コンクール受賞作品の一部の販売・パネル展示フェアを開催する。

期間：9月25日(金)～11月1日(日)

場所：誠品生活日本橋・誠品書店(東京都中央区日本橋室町3-2-1 COREDO 室町テラス 2F)

内容：今年度の受賞作品と ShortList のうち、ISBN がついている一部の書籍と、今回の公式冊子が誠品選書(誠

品書店内)の特別ブースで販売され、他の受賞作品はパネルで紹介される。

公式サイト：<https://www.jbpa.or.jp/zohon/zohon-index.html>

X(旧 Twitter)：https://x.com/bookdesign_jp

Instagram：https://www.instagram.com/bookdesign_jp/

(問合せ 同事務局 Tel 03-5211-7282)

第68回マス倫懇全国大会(広島市) 11月に開催

第68回マスコミ倫理懇談会全国協議会全国大会(主催：マスコミ倫理懇談会全国協議会=マス倫懇)が、広島県広島市の広島国際会議場においてオンライン併用で、11月5日(木)・6日(金)の両日開催される。今年の大会テーマは「何を、どう伝えるか 広島で語ろう」。

今年より運営改革がなされ、①若手の参加を促すため、30歳以下のリアル参加者の参加費を無料、②公式プログラムの午後開催に伴い、1日目午前に「公開講座」を設定、③同「公開講座」に中学生・高校生・大学生を招待する。

大会1日目午前は「被爆80年企画展ヒロシマ1945が伝えたものとは」の公開講座が行われる予定。午後には、代表理事、地元社あいさつ、議長選出が行われたのち、分科会、A「今、求められる災害報道」、B「若手記者によるグループディスカッション」、C「『記者への支援』を『報道活動への理解』につなげるには」、D「ジェンダー平等と多様性の確保とは」、E「生成AIの可能性と課題」、F「戦後80年・被爆80年とその先へ」が行われる。

参加費：リアル参加 20,000円(懇親会費含む。※リアル参加のみ分科会の見逃し配信)

オンライン参加 10,000円(1日目の全体会議・対談と分科会第1部、2部、2日目の全体会議。見逃し配信サービスはなし)

現地・申込先：<https://e-ve.event-form.jp/event/134847/VpY9Cu>

オンライン申込先：<https://e-ve.event-form.jp/event/137516/VpY9Cu>

申込期限：10月16日(金)

(問合せ マス倫懇事務局 Tel 03-3591-3465)

文化芸術活動基盤強化基金 マンガ編集・ライツ担当育成セミナー

文化庁の補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「文化芸術活動基盤強化基金」のもと、次代を担うクリエイターや専門人材等の国際的な活躍を視野に入れたクリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）が2025年度より展開されている。この枠組みのもと、マンガ分野は、海外出版ビジネスに対応できる専門人材の不足、ならびに日本発コンテンツがグローバル市場で十分な存在感を発揮できていない現状を受けて、マンガ編集者育成プログラム「CORE」とマンガライツ担当者育成プログラム「CORP」が立ち上げられている。

本プログラムでは、特に成長著しい北米市場をターゲットに、国内外セミナーや現地出版社との商談を経て、翻訳・ローカライズ・契約・プロモーションといった“実務スキル”を備えた編集者とライツ担当者の育成と、3年間でライツ担当者や編集者が自ら海外展開を推進できる体制づくりを支援する。

今回、第5回目となる国内セミナー（オンライン）を10月16日（金）に開催する。

■ オンラインセミナー概要

日時：10月16日（金）14:00～15:30

講師：寺内康介弁護士（骨董通り法律事務所）

内容（予定）：

- ・国際契約・翻訳出版契約における注意点
- ・トラブル防止のポイント
- ・参考事例、その他

参加方法：[申込みフォーム](#)より申込み

定員：先着300名（定員に達し次第締め切り）無料

対象：人材育成対象出版社以外でも、出版事業に係る方

■ CORE / CORP 中間報告会

また、本プログラムの中間報告会（リアル・オンライン併用）が10月22日（木）に開催される。

本報告会は、リアル参加 先着100名、オンライン参加 先着300名に達し次第、締切。

目的：育成対象者の取り組み内容や成果、学びを広く共有するとともに、両プログラムの進捗を対外的に発信する。

日時：10月22日（木）14:00～15:30

リアル参加の場所：東京都千代田区内（申込み後、事務局より開催場所を別途案内）

登壇：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、

CORE/CORP プロジェクト参加者

内容（予定）：

- ・文化芸術活動基盤強化基金（クリエイター支援基金）の事業概要説明
- ・CORE/CORPプログラムの概要と研修実績の説明
- ・プロジェクト参加者（編集育成対象・ライツ育成対象者）から発表 など

申込先フォーム：<https://forms.gle/VcathxnzPbRD7nFZ7>

定員：先着300名（定員に達し次第締め切り）無料

（問合せ 海外 MANGA 人材育成委員会事務局

✉ kmji-support@kmh.kadokawa.co.jp）

学校図書館整備推進会議 読書推進シンポジウム開催

学校図書館整備推進会議では、「読書推進の活性化と図書館、地域書店の役割」をテーマにしたシンポジウムを10月14日に開催する。

本シンポジウムでは、行政、地域書店、教育現場、メディアなどそれぞれの立場で、図書館改革・改善に向けた意見・提言を出し合う。

【日時】10月14日（水）15:00～17:30

【場所】衆議院第一議員会館大会議室（東京都千代田区永田町2-2-1）

【定員】300名（先着順）無料

パネリスト：山口寿一氏（文字・活字文化推進機構理事長、読売新聞グループ本社代表取締役社長）、阿部裕行氏（東京都多摩市市長 ※冒頭発言のみビデオ出演）、須田雄次郎氏（東京都多摩市副市長）、春井宏之氏（愛知県書店商業組合理事長）、田村修氏（学校図書館問題研究会事務局次長

コーディネーター：太田剛氏（図書館と地域をむすぶ協議会チーフディレクター）

詳細：<https://www.mojikatsuji.or.jp/news/2026/07/29/11214/>

申込先：<https://area34.smp.ne.jp/area/s2SMPFORM?lami=mkisc-0110cc90a917449d734634bbd658497d>

（問合せ 同事務局 TEL 03-6273-7484）

Book Event Navi

日本ペンクラブコラボ企画

(一社)日本書籍出版協会(書協)は同団体が運営する書店イベント紹介サイト、Book Event Navi(ブクナビ)のイベントとして、日本ペンクラブと連携し、作家の書店訪問、書店をテーマにした連載エッセイの2つを企画している。書店訪問の第1回を今秋に開催する。

◆日本ペンクラブ×書店コラボ企画『街の書店で語ろう』

登壇者：桐野夏生氏(日本ペンクラブ会長)

荻田泰永氏(冒険家・冒険研究所書店店主)

日時：10月25日(日) 16:00～17:00

場所：冒険研究所書店(大和市福田 5521-7 桜ヶ丘小澤ビル2F)

定員：30名 / 料金：3,000円

申込詳細はブクナビのサイトに公開

https://bookeventnavi.com/special_feature/000000000201/

◆日本ペンクラブコラボ企画・連載エッセイ『本屋という

場所(仮)』

日本ペンクラブの作家の複数名によるエッセイを2026年度内に連載を開始する予定。[ブクナビのサイト](#)、トピック記事に掲載する。

協力：(一社)日本ペンクラブ



書協が運営するBook Event Navi(ブクナビ)は、全国の書店のイベントや本にまつわるイベントを紹介している。

今春サイトリニューアルを行い、書店の新規登録をバナーに追加したほか、新文化の記事をピックアップ記事に掲載するなどサイトの充実を図っている。また公式Xでは、夏冬に図書カードNextをプレゼントするキャンペーンを行うほか、書店イベントの紹介を毎日発信している。さらにTikTokでは有名声優による本の紹介動画も公開中。ぜひサイトにご訪問ください。

サイト：<https://bookeventnavi.com/>

公式X：<https://x.com/bookeventnavi>

TikTok：<https://www.tiktok.com/@bookeventnavi>

(問合せ 同事務局 support@bookeventnavi.com)

第112回全国図書館大会 石川大会開催

第112回全国図書館大会石川大会(主催：公益社団法人日本図書館協会、石川県他／後援：一般社団法人日本書籍出版協会他)は11月19日(木)・11月20日(金)に石川県立音楽堂コンサートホール等で開催される。今年の大会テーマは、「図書館が希望をつなぐ ～学びと再生の地・石川から～」。

大会初日は、開会式、日本図書館協会建築賞の表彰式等につき、記念講演「前田家三代を描いて」と題し、安部龍太郎氏(作家)が前田利家、利長、利常の前田家三代を描き切った著作『銀嶺のかなた』を取り上げ、作品をどのような目的で書き上げたのか等について語る。

分科会は、公共・学校図書館、児童サービス、図書館の自由、バリアフリー、デジタル化、雇用など10の分科会にわかれ開催される。

概要は以下の通り。

- 開催日：11月19日(木)・11月20日(金)
- 参加費：7,000円(※旅行契約ではありません)
(県内の方は、全日参加5,000円、1日のみ参加1,000円、2日のみ参加4,000円)
- 申込締切：10月9日(金)
- 申込先：<https://va.apollon.nta.co.jp/112th-library/>
- 詳細：<https://112th-library.com/>

(問合せ 同実行委員会事務局 TEL 076-223-9586)

熊本県書店商業組合

熊本地震の被災書店への支援募る

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」は、10年前の「平成28年熊本地震」に続いての激甚災害指定となり、熊本県書店商業組合店(40店舗)の中にも、大きな被害が生じた。同組合では、被災書店への速やかな支援を目的に、義援金口座を開設し、義援金を受け付けている。

義援金の振込先

肥後銀行(ヒゴギンコウ)上通支店(カミトオリシテン)

普通預金 1842980

口座名義 熊本県書店商業組合 熊本地震義援金

詳細：<https://www.jpba.or.jp/pdf/documents/2026kumamoto-giennkin.pdf>

(問合せ 熊本県書店商業組合 TEL 096-353-0555)

出版統計

書籍	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	書籍出回り	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
新刊点数	5,499点	0.4	36,282点	▲0.9	推定出回部数	4,646万冊	▲7.7	36,801万冊	▲5.4
新刊推定発行部数	1,799冊	▲8.4	12,225万冊	▲5.7	推定出回金額	662億円	▲2.7	5,087億円	▲2.8
新刊平均価格	1,439円	6.4	1,416円	3.4	推定出回平均価格	1,425円	5.3	1,382円	2.8
新刊推定発行金額	259億円	▲2.4	1,731億円	▲2.5	実売部数	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
月刊誌	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	書	2,904万冊	▲2.0	24,291万冊	▲4.6
発行銘柄数	1,496点	▲5.7	2,065点	▲3.9	月刊誌	3,313万冊	▲1.8	21,647万冊	▲6.2
推定発行部数	5,559万冊	▲7.2	37,576万冊	▲8.5	週刊誌	956万冊	▲8.6	6,158万冊	▲11.6
平均価格	818円	3.5	833円	4.1	実売金額	7月期	前年同期比	1～7月期	前年同期比
推定発行金額	455億円	▲4.0	3,130億円	▲4.7	書	422億円	2.9	3,469億円	▲2.1
週刊誌	7月期	前年同月比	1～7月期	前年同期比	月刊誌	269億円	1.7	1,786億円	▲2.1
発行銘柄数	62点	▲6.1	67点	▲6.9	週刊誌	43億円	▲8.3	277億円	▲9.9
推定発行部数	1,976万冊	▲10.8	13,006万冊	▲11.4	実売金額合計	735億円	1.7	5,532億円	▲2.5
平均価格	467円	0.2	469円	2.0					
推定発行金額	92億円	▲10.7	609億円	▲9.8					

- 銘柄数：月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
 - 部数：配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
 - 平均価格：部数を加味した加重平均価格（税別）
 - 金額：発行部数・出回り部数を価格で換算した金額
- [提供 出版科学研究所（Tel 03-3269-1379）]

EVENT INFORMATION

■CCC/RDJ・JAC 共催シンポジウム「AIと著作権ライセンス」
 日時：9月30日（水）13：30～16：30
 場所：トラストシティカンファレンス・神谷町 Conference 3,4（港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー2階）
 定員：130名（先着順・事前受付制。1団体あたり原則2名様まで）
 内容：基調講演「国内外のAIと著作権に関する動向について」岡田淳氏（森・濱田松本法律事務所 弁護士）ほか講演が行われる
 詳細・問合せ：https://www.jaacc.org/2026/08/14/symposium_20260930/
 ■「IBBY アジアパシフィック地域大会」記者会見
 日時：9月18日（金）14:00～
 場所：出版クラブホール（千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル3階）
 詳細：<https://www.ibbyapconference2027.org/>
 問合せ：JBBY（Tel 03-6273-7703）

編集後記

今年あらたに追加された「酷暑日」。今年すでに過去最高の酷暑日を更新したそうです。大雨による水害も多く9月も油断できません。自然の猛威にはなすすべもありませんが、それでも日頃の備えが大切になります。9/1は防災の日。みなさま、体調だけでなく、天災にもお気を付けてください。（あ）

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX：03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp/>